



# はは歯クラブだより



NO. 212

こんにちは！  医療法人 **ゆきなり小児・矯正歯科**です。

5月8日に歯科健診があり、園児のみなさん大きくお口を開けてとても上手にできました。

お口の中もきれいなお子さんが多く、保護者の方が日々の歯みがきを頑張ってもらっていることが感じられました。ただ、むし歯があったり、むし歯の疑いがあるお子さんもいらっしゃいます。歯科健診は正確な診断ではありませんので、定期的に歯医者さんで診てもらってくださいね。



## ●歯の表面の着色（茶色）気になりますか？

乳歯の歯の表面は永久歯に比べ、荒いため麦茶などの着色が付きやすい傾向にあります。着色は気になるかもしれませんが、悪影響はありません。ただ見た目の問題ですので、定期的に歯科医院できれいに落としてもらいましょう。

## ●かみ合わせが過蓋（かがい）咬合とは？

過蓋咬合とは右の写真のように噛んだときに下の前歯が上の前歯に被さり下の前歯が全くみえていないことをいいます。いわゆる出っ歯の傾向だと思ってください。ただし今の段階で矯正治療ということではありません。まだまだ観察段階ですので、あまり気にされなくて大丈夫です。



以前このおたよりでもお話した反対咬合は早い段階（3歳半程度）から治療ができるものもあります。1度歯医者さんに相談されてみてください。

ホームページは「ゆきなり小児歯科」で検索すると簡単です。  
＜文責：日本小児歯科学会認定歯科衛生士 池田友紀＞